

じゅうにんという

十人十色

はいゆう しみず
俳優 清水 マリ

たいへいようせんそう お わたし しょうがっこうさんねんせい た もの たい
太平洋戦争が終わったとき、私は小学校三年生でした。食べ物のない大
へん とき べんどう も こうてい みず の
変な時でしたから、お弁当を持っていくことができず、校庭で水を飲んで
おひる す おおぜい こ うまと
お昼を過ごしました。大勢そんな子どもがいたので、馬跳びをしたり、お
しくらまんじゅうをしたりしていました。みんな貧しかったからお互い
ばいあって生きていたようにおもいます。

せんご わたし ちち えいが で あくやくせんもん えいが み ともたち
戦後、私の父が映画に出るようになり、悪役専門、その映画を見た友達
に「お前のおやじは悪い奴だ。」と言われ、腹が立って馬乗りになってなぐ
ったこともありました。いたずらっ子にほっぺたをたたかれ、「右だけ腫れ
たらみっともないから左もなぐれ」と言ったら、それ以来いじめられなく
なりました。わたしはげんきのよいおんな こと
元気の良い女の子でした。どんな時も、しっかり自分の
いし こえ
意思をもち、声をあげることが大切です。

じゅうにんという むかし ひと い ひと ひとり こと
「十人十色」。昔の人はよいことを言いました。人は一人ひとり異な
い かた かんが かた せいかつしゅうかん ひと てん
た生き方をしています。考え方も、生活習慣も、人はさまざまなおい
ちが じぶん おな おも おも
で違うのです。自分と同じようにしようと思っても、思うようにはいきま
じぶん かんが おも とお たにん おも
せん。自分の考えや思いを、その通り他人にやってもらえると思ったらそ
れは間違いです。いっほ た ど にんげん こと かんが
ましが 一歩立ち止まって、人間はみんな異なっているのだと考
ひつよう おも
える必要があると思います。

あいて おも ところ
相手を思いやる心を持ちたいものです。

※清水マリさんはさいたま市出身で、声優として日本初のテレビアニメ「鉄腕アトム」
のアトム役等、数多くの作品に出演されました。

保護者の皆様へ

さいたま市教育委員会

いじめや自殺など子どもをめぐる痛ましい事件が発生しております。さいたま
市教育委員会は、市にゆかりのある方々に御協力をいただき、子どもたちに「希
望をはぐくむメッセージ」をお届けすることといたしました。

学校では、子どもたちにメッセージを読み聞かせました。ぜひ御家庭でも話題
にさせていただくようお願いいたします。

